

そこで考えられることは、合併したことの認識を実感してもらえない一つの事業として、早い時期に大規模集会所の新設をしてはと考えております。是非とも町長の決断と、議会の賛同を期待しております。

次に、町の人口減少対策に良案がなかなか見つからない現状ですが、町の活性化を図るには観光事業以外には妙案がないと思います。

その一案として、前段で提起しました大規模集会所施設が新設された後において中央公民館大ホールを改修し、揖斐まつりの屋台や稚児行列、それに各地で伝承されております太鼓踊り、神楽などを順次展示して、祭りの屋台がいつでも見られる、常設の祭り会館を設けたらと考えております。この常設祭り会館には、各地区で行われているお祭り行事を、年間、計画的に実演する祭り広場も併設できると思います。そうすれば、年間3百万人から4百万人の観光客を揖斐川町に引き寄せることは夢ではなく、現実となると確信をいたしております。

大規模集会所施設の新設を考え、さらに観光常設館の設置もしたいと思いますが、町長の見解をお聞かせください。

答 宗宮 孝生 町長

中央公民館は収容人員700名でございますが、多目的ホールとして、

毎年5万人を超す住民の皆さんに御利用をいただいております。昭和52年の完成で30年近く経過をしており、その中でも音響、照明及び冷暖房施設設備は老朽化しております。町民の皆さんの利用に御迷惑をかけないよう努めているところでございます。利用率は、他町と比べますと高いと思っております。

新揖斐川町は、「自然と歴史が育むふれあいと活力のある健康文化都市」を目指しております。中でも、まちづくりの基本は人づくりであります。今後とも、町民の皆さんに迷惑をかけるような十分な管理をしてまいりたいと考えております。

大規模な集会所施設については、後ほど清水議員からも質問がございますので、これもあわせて総合的に答弁を申し上げます。

次に、観光常設館の設置についてですが、揖斐川町は合併により谷汲山華嚴寺、両界山横蔵寺の二大名刹を始め揖斐峡や揖斐高原のほか、日本一の貯水量を誇る徳山ダムといった魅力的な観光資源を多く抱えておりますし点を持っております。これらの点を線でつないでいけるよう努めてまいりたいと考えております。

また、長い歴史と伝統に育まれた揖斐まつりで引きそろえられる絢爛豪華な芸軸や、その上で歌舞伎をやつてもらう子供歌舞伎のほか、谷汲踊を初めとして、各地で雨ごい踊りや太鼓踊り、民謡などのすぐれた民俗

芸能が伝承されております。揖斐川町の誇るこれらの祭り文化を高めていくことが、これからのまちづくりの一つの指針でもあらうと思っております。

問

ケーブルテレビ基盤整備事業とテレビ受信について

情報通信の基盤となりますケーブルテレビを揖斐川町の全域にわたって整備することは、一段と情報化が進む社会においては不可欠な事業であります。現実として坂内地域においてこの事業が先行され地域全般に整備されておりますが、テレビの受信の不能地帯もなくなり、衛星テレビや自主制作の広報版も送信されて、大いに日常生活に寄与されております。事業実施の効果が実証されております。加えて、地上デジタル放送も本格化してくると一層の利便性が生じてくるでしょう。一日も早い事業実施を住民の皆さんは待望されております。

そこで、住民の経済的負担を重要視され、地上デジタル放送に一本化される平成23年までは、アナログと地上デジタル放送の両者を並行して送信されたいと思います。また、地上デジタル放送一本化以降は、これを変換処置してアナログテレビでもデジタル放送が受信できるように事業設計とするよう配慮を願いたいと思

思います。

次に、この施設でテレビ放送の送信に加え、一部の行政手続、業務の広報や防災・災害対策等に活用できると説明されておりますが、教育関係や、今、社会問題となつております通学路の防犯対策、そして福祉業務、特に独居者の安否確認や高齢者世帯における緊急時の管理にも活用できる設計にしていたきたいと思います。

揖斐川町では独居世帯に緊急通報システムのついた電話機を設置しておりますが、この施設に置きかえることも考えられます。是非、地道であつても住民サービスにつながるプログラムを事業設計に組み込まれるよう要請いたします。

住民の皆さんがケーブルテレビ基盤整備事業が実施されると自分たちの生活がどう変わるのか、理解しやすい内容の見解をお示し願いたいと思

答 宗宮 孝生 町長

地上デジタル放送は、2011年、デジタル波の電波送信だけになります。従いまして、当町といたしましては、いつもお話ししておりますように、合併協議で合意を得ております情報ネットワークの整備の中で、2011年の地上波デジタル放送に対応できるようにケーブルテレビ事業を実施するものでございます。